

第47号

2024年8月吉日発行

埼玉県看護連盟

連盟だより・さいたま

S A I T A M A



鳳凰会特別養護老人ホーム 香の里を訪問して



埼玉県看護連盟 会長
多田 則子

例年に無く厳しい猛暑や突然の豪雨といった異常気象が続いています。また俄かに感染症発生数指数も増加傾向にあり現場はいかがでしょうか。

日頃より会員の皆様には、埼玉県看護連盟活動にご協力いただき感謝申し上げます。

令和6年6月29日に多くの来賓と多くの会員を迎え埼玉県看護連盟通常総会を開催し、事業計画及び決議事項は全て承認され無事に終了することができました。

7月30日には埼玉県に次期参議院選挙内部候補予定者『石田まさひろ氏』が来県されました。

現場の声にしっかり耳を傾け働く環境改善の視点でディスカッションを行い、看護の未来作りに向け看護の声を政策に届け、私たちの手で未来の看護を実現できるようにしていきましょう。



看護の心を、
みんなの心に

<https://www.kango-saitama.jp/>



Contents

ごあいさつ	
ごあいさつ／さいたま市議会議員 いながわ さとみ	2
ごあいさつ／衆議院議員 あべ 俊子 たかがい 恵美子	
参議院議員 石田 まさひろ 友納りお	3
2024年度 日本看護連盟通常総会報告	
埼玉県看護連盟通常総会	4
石田まさひろ議員 施設訪問	5
埼玉県看護連盟 退任・新任のごあいさつ	6～7
連盟からのお知らせ	8

ごあいさつ



日本看護連盟
会長 高原 静子

埼玉県看護連盟会員の皆様、日頃より日本看護連盟活動にご理解、ご協力をいただき感謝申し上げます。

コロナ禍における看護職の活動が看護職の存在の重要性を国民に認識される機会となり、看護職の処遇改善にも大きな流れが生まれました。そして、診療報酬改定では、「ベースアップ評価料」が新設されました。これら制度の創設や改正は、日頃から看護に真摯に向き合い、要望、請願活動を含めた政治活動を継続してきた成果です。何よりも、日本看護連盟と看護協会、都道府県看護連盟と看護協会が連携して活動してきた成果でもあると考えます。

また、「看護師等の確保を促進するための措置に関する基本的な指針」が改定され、今後の看護職の量的確保と資質の向上を推進するための方向性が示されました。

2023年度日本看護連盟総会において、「石田まさひろ参議院議員」が次期参議院の組織内候補予定者に決定いたしました。看護職代表議員を高得票で国政の場へ送り出すことや看護を支援していただける国会議員を一人でも多く増やすことが、政策実現に向けての近道です。「数は力」です。一人でも多くの看護職が良い看護をしたいという思いを実現するために、ともに力を合わせましょう。



埼玉県看護協会
会長 澤登 智子

平素より埼玉県看護協会の活動にご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

令和6年度は診療報酬、介護報酬、障害福祉サービス等報酬の改定が同時に行われるトリプル改定の年となり、看護管理者の皆様におかれましては、昨年度からご準備にご苦労いただいたことと拝察申し上げます。

日本看護協会、都道府県看護協会は、日本看護連盟及び都道府県看護連盟と連携のもと、看護職の処遇改善の必要性を強く働きかけてきたことから、この度、医療分野で働く全ての看護職を対象にする「賃金ベースアップ加算」が診療報酬に新設されました。

今後は、各医療施設及び訪問看護の診療報酬対応分において処遇改善が実現されますよう期待申し上げます。

さて、今年元日には能登半島地震がありました。また、近年の新型コロナウイルス感染症のような新興感染症の蔓延、さらに豪雨災害が頻発するなど、県内において大きな災害が起る可能性を排除できない環境となっています。

看護協会における「災害支援ナース」は、令和6年度に法に基づく新制度となり、新たな育成研修を既に開始しております。現在は派遣調整の体制構築に向け、県庁担当課や日本看護協会と連携して対応しているところです。改めて、皆様には「災害支援ナース」へのご協力をよろしくお願い申し上げます。

近年、看護職が活躍する場は広がっており、地域住民の健康を守り、その人らしく生活していくための看護の提供に、それぞれが日々尽力しております。

そのような中で、看護職員の不足が多く施設で生じており、さらに医師の働き方改革の動きから、臨床の看護職の働き方の変化や業務の改善に関する検討は喫緊の課題となっていると思います。

埼玉県看護協会は、現場の皆様の声に基づく活動を、埼玉県看護連盟との連携を図りながら進めてまいります。看護職の役割発揮のために、様々な視点から意見交換を図ってまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



さいたま市議会議員
いながわ さとみ

埼玉県看護連盟の皆様には、平素より多大なご支援を賜り感謝申し上げます。

今年度より医師の働き方改革が本格的に推進されていく中、看護職への期待や責任はますます大きくなっていくことと思います。さいたま市立病院では特定行為の研修を独自で行う機会を創設することが認められました。看護の専門性が深められる研修がより拡大されるよう、今後も市議会の立場から行政にもはたらきかけてまいります。また、訪問看護時の駐車禁止場所の除外については、埼玉県看護連盟からの要望が実現の大きな力となりました。皆様の努力にあらためてお礼を申し上げます。今後も政策を実現するためには、地元の看護職の声を届ける機会がさらに重要と考えております。看護連盟の皆様とともに、積極的にそのような機会を作ってまいりたいと考えております。何卒よろしくお願い申し上げます。



衆議院議員
あべ 俊子

皆様のご支援をいただき、文部科学副大臣に就任し公務と衆議院議員としての政務に努力している毎日です。一日3～4の委員会での答弁が前日に突然決まる事も多く、また政府三役には有事に備えて官邸から1時間以内で待機する“在京当番”の役割があり、地元に戻ることも少なくなっています。「誰も取り残さない」教育を掲げ、医療的ケア児対応・不登校の課題・過疎地における学校存続問題・地域に残る人材育成など今まで以上に現場を觀、声を聴き取り組んで参ります。

看護職の活動もパンデミックや災害だけでなく、疾病の予防や重症化予防のための健康づくりなど多様化・多機能化しているからこそ、看護の質・量の両面から提供体制の確保が急務です。今後さらに人口減少と高齢化が進むことを考えDXの活用や、柔軟に働くことができる環境改善が求められます。全国に足を運ばせていただき、国政からできる事を精一杯行っていきます。これからもご指導のほど宜しくお願い致します。



衆議院議員
たかがい 恵美子

埼玉県看護連盟の皆様にはご健勝のことと存じます。

さて、自民党看護問題対策議員連盟では、前厚生労働大臣の加藤勝信（衆議院岡山5区）会長のもと一丸となって、看護政策を充実すべく活動を続けています。

国内外の情勢変化激しい中、次代に相応しい社会保障制度体系への移行を円滑に進めるうえで、現場の皆様との連携は極めて重要です。これからも幅広くご意見を伺い、皆様が直面する課題の解決に取り組めます。

また自民党女性の生涯の健康PTによる政策提言を盛り込んだ、いわゆる「女性版骨太2024」が6月11日に閣議決定され、幸齢社会実現に向けた孤独孤立対策を強化する政府方針も表明されました。

皆様のさらなるご健勝を祈念しています。



参議院議員
石田 まさひろ

埼玉県看護連盟の皆様、日頃より多大なるご支援を賜り誠にありがとうございます。

第213回通常国会が閉会しました。国会対策委員会副委員長として、連日、国会内で生じる様々な案件に対応し、また、予算委員会委員として予算編成に携わり、厚生労働委員会委員として法案審議に尽力しました。成立した法案は閣法61本、条約11本等。期日内に国会が閉会したことに、胸を撫で下ろしています。

日本看護連盟による「石田まさひろ決起大会」が6月13日に開催されました。看護政策実現に携わっている皆様が全て揃う場で、私の思いを伝えさせていただきました。看護の現場は自信と誇りに満ち、看護職が堂々と看護をし、患者さんは自然に喜びと感謝を語る。そのような未来を実現したい。その未来を改めて皆様と創っていききたい。引き続き、現場の声を受け止め、尽力してまいります。

埼玉県看護連盟益々のご発展と、会員の皆様のご健勝を心より御祈念申し上げます。



参議院議員
友納 りお

埼玉県看護連盟の皆さまこんにちは！

先の通常国会において、参議院では厚生労働委員会委員、自民党ではデジタル社会推進本部こども・子育てDXPT事務局長、政治刷新本部政治資金規正法改正ワーキンググループなど重要な役割をいただきました。看護職、弁護士、女性、若手、子育て世代等、多様な側面を活かし、意見を述べていきたいと思います。

参議院予算委員会の初日に質問をさせていただきましたが、医療機関における夜勤人員確保は喫緊の課題です。また、地域では訪問看護や看多機をはじめ、看護職の役割を期待されつつ、制度上の課題に直面しているものもあります。ハラスメントの問題も継続した課題であり、取り組んできた訪問看護の防犯対策については進展もありました。

引き続き、看護職を取り巻く課題の解決に向けて取り組みます。どうか皆さまのご支援をよろしくお願いいたします。

2024年度 日本看護連盟通常総会報告

真々田 美穂

日 時：2024年6月13日(木) 12:45 ~ 15:00

会 場：ザ・プリンスパークタワー東京

出席者：代議員485人

会員2/3以上(342人)の出席にて総会成立

一般参加者460名

中央役員16名 顧問3名 都道府県看護連盟会長28名 来賓51名

物故会員への黙祷

日本看護連盟会長挨拶：冒頭、能登半島地震で亡くなられた方々へのお悔やみ、被災された方々へのお見舞い、また、義援金を寄せていただいた方々へ御礼の言葉を話されました。

令和6年(2024年)の診療報酬改定では、看護職、看護補助者を含めた医療関係職種の処遇改善に向け「ベースアップ評価料」が新設されました。これら制度の創設や改正は、日頃から看護に真摯に向き合い、要望、請願活動を含め政治活動を継続してきた成果であり、看護職国会議員や看護を支援していただいている国会議員の方々の賜物と思います。そして何よりも、日本看護連盟と日本看護協会、都道府県看護連盟と都道府県看護協会が連携して活動してきた成果であると考えます。組織内候補予定者である石田参議院議員には看護の処遇改善の実現に尽力していただきました。看護連盟の政策実現に向けて石田議員の政策・政治活動を応援してまいります。

また、派閥に関する政治資金規正法の問題について日本看護連盟として大変遺憾に思っています。透明性のある政治の実現と国民の信頼に向け、真摯に取り組んでいただきたいと思います。

来賓祝辞：日本看護協会会長、自由民主党総裁 岸田文雄氏はじめ8名の国会議員

報告事項：1. 2024年度名誉会員

2. 2023年度通常総会、会議等報告

3. 2023年度委員会報告

4. 「2023年度日本看護連盟事業計画」の実施報告

5. 2023年度決算報告・監査報告

6. 2024年度スローガン

7. 2024年度事業計画

8. 2024年度予算

9. 選挙対策

10. 退任役員、新任役員報告

報告事項に関する質疑・意見は、課金システムの運用、管理者アンケート結果の公表に関すること、青年部の支部化に伴う学生会員の促進など活発な意見が交わされました。

退任役員、新任役員紹介

新任役員・退任役員挨拶

綱領宣言

連盟の歌

閉会



▲白杵久子先生を偲ぶ会

埼玉県看護連盟通常総会

反町 かおり

埼玉県看護連盟通常総会が6月29日(土)さいたま新都心のTHE MARK GRAND HOTELで開催されました。

多くの国会議員の方が出席してくださり、日本の医療の課題改善に向けて取り組んでいるお話を聞く事ができました。そのひとつが看護職にとって重要である診療報酬でのベースアップ加算です。しかし、国民の命と健康を守る看護職の賃金アップは道半ばです。追い風であることを現場で働く看護師が理解して、国会議員と共に前進して行く必要があると感じました。

各支部の活動報告では、質問以外に「役員は役割をきちんと果たす活動をしていただきたい」というありがたいお言葉をいただき、これからの連盟活動に取り組む心構えができました。

2024年度は新役員12名が紹介され、承認されました。役員は役割を理解して活動していく決意を持ち、始動します。



総会閉会後に特別講演を開催いたしました

講師は川口市立看護専門学校の田口多美子様による「能登半島地震震災〜今」というテーマで災害支援ナースの経験を活かした支援活動についての講演をいただきました。

田口様が心がけていることでは、物がなくとも工夫して何ができるか考える・自己満足の支援であってはならない・自己完結であることを自覚し、被災地に迷惑を掛けぬ等これから、現場にボランティアで行こうとしている人たちには、大変参考になる講話となりました。



石田まさひろ議員 施設訪問



丸山記念総合病院



羽生総合病院



7月30日、石田まさひろ参議院議員が来県し、鳳凰会グループのデイサービスセンター、居宅介護支援事業所、グループホーム、特別養護老人ホーム香の里、羽生総合病院、丸山記念総合病院を訪問しました。

デイサービス、居宅支援、グループホーム、特養では高齢者が生活する上で必要とされる地域の訪問系サービスとの連携の在り方や職員の処遇、ケアマネ更新研修の課題について聴き取りました。

羽生総合病院ではコロナ禍における中核病院の現状を伺い、看護師の皆さんにエールを送りました。

さらに丸山記念総合病院では新人看護師、事務職、コ・メディカルの方々も大勢参加され、古川俊治参議院議員のご挨拶に続き石田議員が看護・介護・医療分野で取り組んできたことについて話されました。各施設の管理者やスタッフの方々と温かく対話し「今、現場で困っていること」を丁寧に聞く石田議員の姿が印象的でした。

私達、看護職の代表を国政に送り出し、医療、介護現場の改善を図っていただきたいと思います。来年の次期参議院選挙に向け応援よろしくお願いいたします。

埼玉県看護連盟 新役員就任のごあいさつ



副会長 反町 かおり (深谷赤十字病院)

この度、埼玉県看護連盟の副会長を務めることになりました反町かおりです。今までの支部長経験を活かし、支部長さん達との相互理解を大切にしながら副会長としての役割を果たしていきたいと思います。コロナという未曾有の感染症に立ち向かい、尽力した看護師が国民の命と健康を守ることが国民にも評価されました。今まで実現できなかった賃金アップが現実となっているのは、看護職の国会議員が国政の場からこそ実現したことです。このことを看護職の方へ広く理解してもらうことをしなければならないと思っています。看護連盟は政治とつながっていることで、現場の意見が伝わりやすい環境です。このことを皆さんもチャンスととらえ、さらに私たちの働く環境が良くなるよう一緒に環境改善に取り組んでいきましょう。どうぞよろしくお願いいたします。



幹事 山田 直子

この度、埼玉県看護連盟幹事をお引き受けすることになりました、山田直子と申します。私は、日ごろ訪問看護ステーションで勤務しています。昨年度、埼玉県看護連盟で「訪問看護業務車両の駐車禁止問題の取り組みにより、駐車禁止除外標章車両に認められた」という活動内容を知り、看護連盟の働きに改めて必要性を感じました。超高齢化社会となっている現代、核家族化により世帯人数の減少により、介護力が低下。在宅看取りや認知症世帯の増加等、在宅療養されている方々の療養環境の変化を感じております。そのような中、訪問看護師の業務環境は、まだまだ改善の必要性を感じております。訪問看護で働く仲間の声を伝えられるよう、皆様のご指導をいただきながら、連盟役員の務めを果たしていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

埼玉県看護連盟 退任のごあいさつ



副会長 福田 かよ子

2018年より2期6年間にわたり副会長を務めさせていただき、この度退任することになりました。最初は何をどのようにすればよいのか分からず不安なこともありましたが、諸先輩の県役員や支部役員の方にささえていただきながら一緒に活動する事が出来ました。感謝申し上げます。初めて選挙活動に参加した時には緊張しながら未熟な点や至らなかった点多々あったと思います。しかし、自分なりに一票の大切さを意識し、違反にならないように活動して来たつもりです。そして、このような活動を通じて沢山の方々に出会えた事や情報交換ができたことは私にとって貴重な体験でした。役員としてのかかわりはこれで終わりますが、今後は一会員として看護連盟の活動に協力し、応援していきたいと思っています。お世話になりました。



幹事 高橋 リサ子

2018年度県幹事を拝命し6年の任期を終えることができました。長年の連盟会員でしたが役員になるまでは、周囲の人々に選挙への参加を促してはありましたが、役員になり看護連盟の大きな目的である看護職議員を一人でも多く国会に送るだすことの大切さを改めて再認識いたしました。会議で色々な意見を出し合い真剣に討議し計画を立てて活動されております。任期中に2度の参議院選挙があり、応援活動をさせて頂く中で、街ゆく人々の中にも看護職を応援してくださっている人々が沢山いると思える嬉しい実感も楽しい思い出です。国会議員、地元の議員の方との交流会出席の機会もあり、現場の現状や困っていることを真剣に聞いて頂いた貴重な体験もいたしました。振り返って見ると多くの方との出会いがあり交流を持てたことに心より感謝申し上げます。ありがとうございました。これからは一会員として職場や地域で少しでも看護連盟の活動を伝えていきたいと思っています。



第1支部 支部長 松本 千恵子

2021年より第1支部の支部長を務めさせていただき、この度退任させていただくことになりました。支部長としての活動は、たいへん不安がありましたが、皆さまに支えていただきましたこと感謝申し上げます。一番印象に残る出来事は、友納りお参議院議員が施設訪問に来られた時に役員みんなで準備をし、友納りお議員の熱いメッセージを参加者に届けることができたことです。また、昨年度は研修会と施設訪問を行って会員の皆様と有意義な時間がとれたことをうれしく思います。しかし、年々会員数が減少し、会員拡大につながらなかったことが残念で力不足を実感しております。今後は、一会員として看護連盟活動を応援していきたいと思っています。たいへんお世話になり、ありがとうございました。



第7支部 支部長 青木 かおり

6年間の支部幹事を経て3年間支部長を務めさせていただきましたが、今回、退任することとなりました。支部としてコロナ禍で活動ができないことも多くありましたが、会員の皆様のご協力に深く感謝いたします。また、青年部の活動にも参加して、若者の力を感じることができました。これからの看護を背負っていくのはまさに未来をつくる若者だと思っています。看護職の代表議員には、会えば会うほど、話を聞けば聞くほど人間性に惹かれました。看護職の代表であるからこそ、私たち看護の現場の声を国政に届けてくれています。今後もみんなで応援していきましょう。そして、次期支部長・支部幹事長には、より一層第7支部を盛り上げていただきたいと思っています。9年間ありがとうございました。

埼玉県看護連盟 新任のごあいさつ



第1支部 支部長 久保田 昌子

今年度より、第1支部支部長を務めさせていただくことになりました。2年間、幹事長として看護連盟活動に参加し、改めて看護職の働く環境が良くなるために必要な活動であると感じております。そのためにはまず、看護連盟の活動を、支部の看護職員に広く知っていただき、会員数を増やすことが必要であると考えます。私自身はまだまだ、勉強する必要がありますが、至らない点も多いかと思いますが、私にできることを、埼玉県看護連盟のみなさまや第1支部役員、会員の皆様のお力を借りながら、努めてまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



第1支部 幹事長 山崎 文子

今年度より第1支部の幹事長となりました、山崎文子です。「届けよう看護の声を！私たちの未来へ」の今年度のスローガンを基に、微力ながら、お手伝いさせていただきますと思います。総会での多田会長のあいさつの中で、「看護を楽しむ出来る環境にしたい。」という言葉に共感を感じました。看護職が新型コロナウイルス感染の影響で、社会の中で注目され、給与に処遇改善手当が付くようになった事など、この看護連盟の活動が有るからであると、改めて感じております。看護連盟の活動を多くの看護職に理解してもらえよう、看護連盟の活動はすべての看護職が仕事をするうえで、様々な環境に役立っている事を啓蒙し、今の自分に出来る事を模索しながら、久保田支部長をサポートしていきます。また、第1支部の会員の皆様の力を借りながら、第1支部の幹事長という役割を果たしていきたいと思います。これからも、第1支部の活動にご協力をお願い致します。



第6支部 支部長 佐伯 和枝

この度、第6支部支部長を拝命いたしました佐伯和枝です。今までは看護連盟の一会員として参加させていただいていましたが、看護連盟の活動について理解不足、勉強不足なところがあります。今回、支部長という大役を仰せつかり重責に身が引き締まる思いが致します。改めて看護連盟の役割について理解を深めていくとともに、社会の動向や医療を取り巻く環境に目を向け、看護連盟の活動に取り組んでいきたいと思ひます。

反町前支部長の後を引き継ぐには未熟ですが、第6支部の方々のご指導・ご協力をいただき精一杯務めさせていただきたいと思ひます。何卒ご指導ご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。



第6支部 幹事長 高木 勇貴

このたび埼玉県看護連盟第6支部幹事長に就任することになりました高木勇貴です。埼玉県看護連盟では、訪問看護車両の駐車禁止問題に取り組んでいただき、手続きの簡素化や駐車禁止除外標準車両に訪問看護車両も認められることができました。緊急で訪問診療医と駆けつける際に止むを得ず利用者宅前に駐車する場合があります。現場の声が埼玉県看護連盟を通して政策実現に繋がることは看護師不足の改善や看護の質の向上にも影響があるため訪問看護師の注目度も高く集まりました。第6支部のある埼玉県北部は県内でも高齢化率の上昇が高く、医師不足や看護師不足が目立ち、数年後には看取り難民と予測される方を支えるために医療機関と在宅のより強固な地域連携の構築を感じております。現在、SNSでは在宅医療についても取り上げられ、国民の関心も高まっています。今こそ看護職の皆様が1日でも早く、いい看護が出来たと笑い合えるように力になればと思います。



第7支部 支部長 内野 悠子

この度、第7支部支部長を拝命いたしました内野悠子です。支部長という大役を仰せつかり、不安と重責を感じておりますが、自分なりに精一杯務めさせていただきます。私は、看護連盟の一会員として参加させていただいておりましたが、これまでの看護政策を含めた看護連盟の活動内容を十分に理解できていないため、これからの活動を通して理解を深めていきたいと思ひます。そして、第7支部の目標でもある、若手看護職が看護と政治への関心を持てるように、また、看護政策につながる看護連盟活動ができるよう、他の支部役員と共に連携を図りながら取り組んで参ります。微力ではございますが、看護連盟活動に少しでも貢献できるよう努力していきたいと思ひますので、ご指導のほど宜しくお願い致します。



第7支部 幹事長 西川 順子

このたび第7支部幹事長を拝命いたしました西川順子です。無事に幹事長が務まるか不安な状況でいっぱいですが、新支部長と共に看護連盟の活動に参加し、様々なことを学んでいきたいと思ひております。6月29日に開催された通常総会に参加し、スローガンや連盟活動計画を聞き、自分の役割を実感し身の引き締まる思いでした。埼玉県の南部地区を担う第7支部では、連盟会員の会員数が少ない状況にあります。支部役員と共に研修を行いながら、各病院や施設を訪問し、より多くの方に連盟の活動を知っていただきたいと考えております。看護職が生き生きと、楽しく働き続けられる、素敵な職場環境が整えられるように、タイムリーに現場の声を届けていきたいと思ひております。微力ではありますが努力してまいります。皆様のご指導ご支援をどうぞよろしくお願い致します。



OB支部 支部長 黒澤 美佐子

今年度より、看護連盟OB支部長を務めさせていただくことになりました黒澤です。以前から看護連盟に所属して十数年経過していますが、現在も病院で週に4回勤務しています。OB支部に所属して2年目の会員です。若輩者の私ですが看護の経験者としての、会員の皆様の知識と経験と知恵をお借りして、現場で働く仲間の助けになれるように活動していきたいと思ひます。看護の先輩の皆様は『楽しく看護を好きになる』ことを教えてください。



お知らせ

日 時	内 容	場 所
2024年11月1日（金） 13時30分～16時00分	リーダー研修Ⅱ テーマ：「2024 診療報酬改定後の実践」 講 師：長面川さより氏	埼玉県看護協会 研修センター
2024年11月15日（金） 13時30分～16時00分	ポリナビワークショップinさいたま テーマ：「看護の方向性を理解し行動する」 講 師：石田まさひろ氏	埼玉県看護協会 研修センター
未定 詳細はホームページに掲載	国会見学 国政の仕組みと議員の活動を理解する	国会議事堂

連盟会員 入会受付中！

年会費	日本看護連盟会費	5,000円
	埼玉県看護連盟会費	3,000円
	計	8,000円

賛助会員：会費1,000円 学生会員：無料

問合せ先：048-625-7002

皆様のご入会を
お待ちしております

事務局より

「会員情報変更届」をお忘れなく

姓の変更・転居・施設異動など、登録情報に変更があった場合は「会員情報変更届」の届出をお願いいたします。連盟ホームページより届出できます。

会員数……3,122人

保健師	60人
助産師	113人
看護師	2,923人
准看護師	26人
2024年8月1日現在	

編集後記

梅雨明け前から40度越えの記録的な猛暑となりました。そんな中でも各地から夏祭りの紹介も多く聞かれ、活気づいてまいりました。

今回は第47号連盟だより・さいたまをお届けいたします。トピックスで、石田まさひろ議員が県内施設を訪問し、臨床現場からの声をお聴きしている様子を紹介いたしました。ご覧いただければ幸いです。

(瀬山)

東洋羽毛

睡眠セミナー無料サービスのご案内

よく眠った人には、かなわない。

睡眠セミナー講師を無料で派遣いたします

東洋羽毛では、「睡眠健康指導士」の資格を有した社員が講師を務める充実したセミナーをご用意しています。正しい情報を得て睡眠習慣を見直し、イキイキと健康的な毎日を歩むお手伝いをさせていただければ幸いです。

*オンラインセミナーの開催も承ります。

《お役に立てる主な研修》

- 医療安全対策研修 睡眠不足とヒューマンエラーの関係や、交代制勤務における睡眠のコツなど
- 学校保健委員会 「学力」や「部活動」、「スマホ・ゲーム」と睡眠の関係
- 高齢者の睡眠ケア 高齢者の睡眠マネジメントやこれだけは知ってほしい生活習慣

*他、施設内研修などご相談承ります（事前にお打ち合わせにお伺いする事も可能です）

睡眠セミナー講師は状況に応じて感染予防対策を実施しています。

◆セミナーに關しましては、二次発コードよりお問い合わせください。
届出よりご連絡させていただきます。
<https://www.toyoumo.co.jp/seminar>



東洋羽毛北関東販売株式会社
〒362-0017 埼玉県上尾市二ツ宮963-3

埼玉営業所
TEL 0120-223-062